

芙蓉

vol. 71

2021.1月 発行



児童養護施設	ひまわり園	TEL.0545-52-0402
地域小規模児童養護施設	ひろみ	TEL.0545-22-1281
乳児院	恩賜記念みどり園	TEL.0545-53-5665
企業主導型保育施設	さくら保育園	TEL.0545-55-1118
特別養護老人ホーム	みぎわ園	TEL.0545-55-1800
ショートステイ	みぎわ園	TEL.0545-55-1877
通所介護	デイサービスセンターみぎわ園	TEL.0545-55-1800
通所介護	ふようデイサービスセンター	TEL.0545-52-1397
居宅介護支援事業	ふよう居宅介護支援事業所	TEL.0545-52-5500
地域包括支援センター	富士市吉原西部地域包括支援センター	TEL.0545-30-8324
在宅介護支援センター	みぎわ園	TEL.0545-55-1811
看護小規模多機能	みぎわの里	TEL.0545-30-7952



社会福祉法人 芙蓉会

〒417-0001 静岡県富士市今泉2220番地
TEL (0545) 55-1118 FAX (0545) 55-1119
<http://www.fuyoukai.org>



頌春

皆様には幸多き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃、社会福祉法人芙蓉会の事業に温かいご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年は大変な試練の年となりましたが、困難な状況乗り越えるべく法人が一丸となり精進してまいりました。本年も大変厳しい状況が予想

されますが、当法人の創立理念である「隣人愛」の精進に基づき「いのち」と「こころ」を大切に、当会をご利用いただいております皆様をはじめ、地域の方々のニーズにもお応えできるような福祉サービスのご提供を心掛けてまいります。今後ともご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

引き続きコロナ禍におきまして油断のできない日々が続きますが、これからの一年が皆様にとって輝かしい年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



「そなえよ つねに」

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、我が国にも緊急事態宣言が発出されて、国民あげての感染症対策を行いました。当法人は24時間365日稼働している事業所が多く、対面での援助が主流の職場ですので、利用される方々や、職員、支援者の皆様の多大なるご協力により新型コロナウイルスの感染者を出さずに現在まで事業を継続することができています。嬉しい限りであり、協力してくれている全ての人達に謝意を表します。

現在、感染症の第3波の真っ只中ですが、マスクの着用や三密や対人間の距離を保つことは当たり前で、さらに会食の自粛や、高齢者には不要不急の外出の自粛等が再び求められており、未だに感染される方も増え続けている状態です。不幸にして新型コロナウイルスに感染された方々の一日も早い健康の回復と、早期の収束終息を願うばかりです。

さて、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、戸巻俊一初代理事長や恩賜記念みどり園内藤順敬前園長が情熱を傾けて取り組まれてきた、ボーイスカウト活動での教育がいかに施設の中に浸透してきたかよく分かる事象が体験できました。

私達は先輩職員からことある毎に「何時、何が起こっても大丈夫と思えるように、物質的にも、精神的にも準備を怠らないようにすること」と教えられてきました。スカウトのモットーである「そなえよつねに(備えよ常に)」(いつなん時、いかなる場所で、いかなることが起こった場合でも善処ができるように、常々準備を怠ることなかれ)です。戸巻俊一氏も内藤順敬氏も生涯に亘りスカウトとして、この教えをご自身の生活でも、仕事の中でも実践されてきました。

全国的なマスク不足が叫ばれ始めた3月末、みどり園では次年度の使用消耗品として、災害備蓄以外に不織布マスク、医療用サージカルマスクや、アルコール系消毒液、補充用の手洗い用石けん液とうがい液等のストックが1年間使用分の用意がしてありました。

また、感染症対策用として住友スリーエム社製のN95マスクや防護服等の感染防護具も園内感染を想定してストックされていました。

さらに、乳児院に設置されている電解水生成システムは水と塩を電気分解してpH3~5程度の弱酸性電解水(次亜塩素酸水)と、pH10.5程度の弱アルカリ性電解水を毎分最大で5ℓ生成できますので、アルコール系消毒液が不足しても、次亜塩素酸水が消毒液として代用できる状態になっており、二重の備えがされていたのです。

新型インフルエンザの脅威が報じられた10年以上前から対策が始められ、少しずつ備えてきた結果です。備蓄品は基本的に「先入れ先出し」を基本としたローリングストックで、製造期日の古いものから使う習慣が職員に定着しており、製造日が分からないものもありますので、必ず納入日を箱や本体に記載する習慣も職員に定着しています。

医療用のサージカルマスクは施設内に感染症が入った時に不足すると困りますので、なるべく温存しようという看護職員の提案から、マスクを自作する職員や、布マスクを使用する職員が増えたり、手洗いうがいの習慣の他に、消毒液を携帯して、自分が感染源にならないように更なる自衛の為の手段を講じるなど職員の意識も格段に変わってきています。

先達の教えが定着し、継承されている事柄の一つですが、緊急事態宣言まで発出された新型コロナウイルス感染症の貴重な教訓を「次への備え」として、伝承していくことや、地域の方々のニーズに応えられるように、また、芙蓉会を利用されている方々の安心や安全を守るべく次の世代に確実に継承していけるように今後とも努力を続けてまいりますので、皆様の変わらぬご支援やご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 芙蓉会

理事長 内藤 好彦

ふようデイサービスセンター

*ブリ解体ショー・・・

海の幸が美味しくなる季節ですね!
11月にはブリの解体ショーを行いました。
大きな魚を目の前にして皆様も
興味深々です。記念にパシャリ☆
お刺身とあら汁にしてもらい、
美味しくいただきました!!



*焼き芋・・・

さつまいもが美味しくなるこの時期!
暖かい日差しの中、焼きいもを行いました!
中には火おこしから参加された方も♪
焼きたてホクホクで絶品!「こんなに食べら
れるかな?」と仰る利用者様も、皆様と一緒に
あつという間に間食されて大満足でした!



*干支の置物作り・・・

恒例となった干支の置物作り!来年は丑年ですね。
かわいく出来ました!
来年も元気にと思いを含めながら紙粘土で一生
懸命作りました。牛の柄はご自身で選んで色づけ
しています(^ ^)v
毎年作成しているので、
十二支そろえてくださいね～!



*忘年会・・・

～鍋パーティー&二人羽織～

12月は忘年会を開催しました!お昼は
3種類の鍋に舌鼓。午後は職員による
二人羽織を行い、爆笑の渦でした(笑)
新年も明るく楽しく元気よく過ごせ
そうです♪



みぎわの里

敬老会



9月、敬老会を行いました。米寿、百寿などの長寿の
お祝いに加えカラオケや劇などご利用者参加型の
楽しい会でした。

10月、居酒屋をオープンし、職員のマジックショーや
居酒屋メニューを用意しました。展示会では日頃の
作品をご家族に観ていただきました。

11月、アウトドアでバーベキューを堪能しました。



展示会



BBQ



居酒屋



デイサービスセンターみぎわ園

敬老を祝って感謝の会を行いました。

感激して涙を流す方もいらっしゃいました。

これからも元気にデイサービスに来てください♪



いつまでも
お元気で!



丁寧に
縫ってます♡



どの作品も
素敵だね!



みぎわ園福祉展にてたくさんのすばらしい作品に驚き、「刺激もらった」とおっしゃる方もいました。



出来上がりが
楽しみ♪



おやつレクでは、「こうしたらどう?」と思い思いにアイデアを出しながら行いました。

みぎわ園

出前レク



コロナ禍で外出イベントが制限される中、2階ユニットでは、出前を取り、いつもとは違った雰囲気の昼食を楽しみました。それぞれの希望で、そばや天丼、寿司、海鮮丼などを召し上がり笑顔溢れる昼食となりました。



夏祭り

厨房、栄養士の協力の下ホットプレートでお好み焼きと焼きそばを作って食べました。

目の前で焼かれたお好み焼きと焼きそばに、いつもに増して箸が進み、「おいしい」との言葉もいただき、皆さんたくさん召し上がられていました。

釣り大会

小さな籠を手作りの釣り竿で釣り上げるゲームを皆さんで楽しみ、商品のお菓子を獲得しました。



運動会

一大イベントである運動会は、例年全ユニットが集まりますが、今年は密を避け、それぞれのユニットで行いました。ラジオ体操から始まり、玉入れ、輪投げ、メディシングボールと行い皆さんたくさん動きましたね。一致団結することができ大盛り上がりでした。



みぎわ園ショートステイ

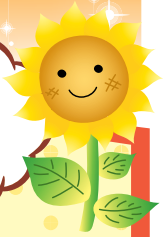
9月24日は利用者みなさまの長寿を祝い敬老会イベントとしてビンゴ大会を行いました。「やったことないよ」とおっしゃられる方もいらっしゃいましたが、進むにつれ「あった、あった!」「全然あかない…」とあちらこちらで声上がり想像以上の盛り上がり!当たった方には景品をお渡しさせていただきました。

ビンゴ大会の後はお手製のケーキの登場!豪華なデコレーションに「すごい!」と多くの利用者さんが顔を輝かせていらっしゃいました。



ひまわり園

今年の新型コロナウイルスの影響で外出を控えたり、学校行事なども変更や省略がされたりといつもととは違う冬でしたが、感染予防対策をして部屋や学校行事でも楽しく過ごす事が出来ました。



**クリスマスが近づき
クリスマスツリーを
部屋の全員で協力して
飾りつけをしました。**



りんどう

大地



かえで

休校中にして遊んだスライムを今も時間があれば出して遊んでいます。職員の遊び方を真似したり、子どもたちも自分で考えたり、スライム1つで様々な遊びが広がっています。

プラレールのレールを長く繋げて遊んでいました。時折喧嘩にもなりますが、仲良くひとつの物を共有して遊んでいる一コマです。

銀河



さくら

コロナの影響から等での外出が出来ませんでしたが、休日の小学校に行き、たくさん遊びました。ひまわり園にある遊具とは違う遊具でも遊べてリフレッシュになりました。



けやき

幼稚園の親子遠足で原田公園に行ってきました。お友達と一緒に芝生を滑ってみたり、たくさん遊んだりおしゃべりをしたりと楽しい時間を過ごしました。

11月20日はみぎわ園の運動会がありました。昨年まで連続優勝中のショートステイは今年もやる気満々。本番直前まで練習に取り組み、本番では各種目でベストの記録を更新して勝負強さを見せて、優勝。職員一同「みんな、すごい…」と驚いていました。でも、なによりも終わった後の「楽しかったなあ」という利用者さんの声が聞けたのが嬉しかった一日でした。

運動会



みどり園



〈パン屋さん巡り〉 みどり園では今、パン屋さん巡りが流行しています！

浮島沼釣り場公園で新幹線を見た後、「あにぱんや」というパン屋さんでパンを買って帰りました。

乗り物を見ることが大好きな子どもたちは、新幹線に大興奮！

好きな動物のパンを自分で選び、美味しそうに食べていました！



「スマイルベーカリーBee」というパン屋さんでパンを買って、米の宮公園で遊びました。

クリームパンを口いっぱい頬張って、クリームをこぼさないように上手に食べていました！

沢山食べた後は、水遊びをして楽しみました。



「パンのくに」というパン屋さんでパンを買った後、広見公園で遊びました。

芝生でみんなで丸くなり、レジャーシートを敷いて食べました！

どんぐりや松ぼっくりを探し、袋に沢山入れて大切に持って帰りました。



ひろみ

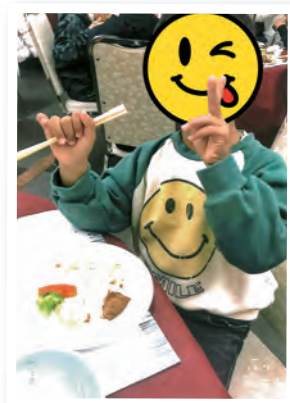
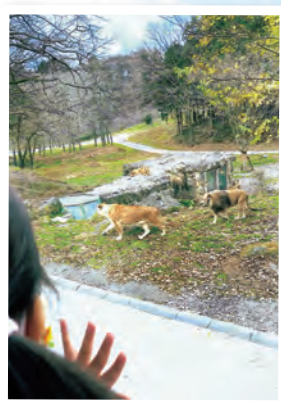
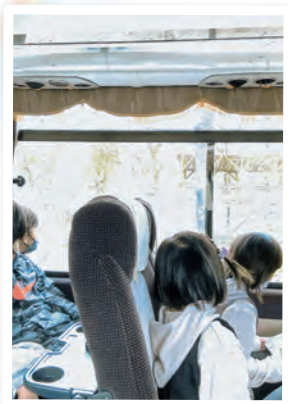
プレゼント

裁縫が得意な高校生の女の子が、幼い妹へ手作りのプレゼントを贈っていました。

「喜ぶかなー」と言いながら、丁寧に、ひと針ひと針、縫っている姿が印象的でした。



納得住宅工房様 ありがとうございました!!



今年は11月29日に富士サファリパークとレストランじゅんに夕食の招待をして頂きました。富士サファリパークでは新型コロナウイルスの対応で、外に出て動物たちと触れ合うことは控え、サファリゾーンをバスで周りました。子どもたちは、「ライオンがいる!」、「あっちにもいる!」等、動物を見るととても楽しそうにしていました。バスの中は、子どもたちの元気な声と笑顔であふれていました。動物との近い距離に子どもも職員も圧倒されました。また、夕食はハンバーグやドリア、スパゲティ、ケーキなど子どもたちが大好きなメニューをたくさん食べていました。とても楽しいひと時を過ごさせて頂きました。

「わらべ唄」



みどり園では毎月、公立保育園のベテラン保育士だった田畑静代先生と畔高京子先生に来ていただいてわらべ唄を教えていただいています。

わらべ唄とは、子どもたちの日常生活や遊びの中で継承されてきた歌のことです。歌と一緒に体を動かすことによって遊びながら身体機能の発達を促したり、リズム感を養うことができます。



子どもたちは、わらべ唄が始まると先生の方を集中してじっと見たり、楽しそうに保育士と体を動かしたりしています。毎月わらべ唄の日を楽しみにしています!

保育士は、先生に教わったわらべ唄の教材を作り、普段の養育に取り入れて活用しています。



ありがとう

たくさんのご寄付をいただきありがとうございました。お礼を申し上げるとともに、ここに紹介させていただきます。（敬称略）

- ㈱ADEKA労働組合富士支部
- 伊藤典男
- 伊藤ひろみ
- ㈱エースフードジャパン
- 榎本加菜
- NPO法人全国成年後見の会
- ㈱モリサワ
- 毛内長市
- 小西徳三
- 佐川急便㈱
- 白井ひろみ
- 静岡日販会
- ダイエー工業㈱ 鈴木重勝
- 杉田里佳
- 鈴木庸由
- 清都
- 地球防衛軍
- 内藤好彦
- 納得住宅工房㈱
- 人間力大學 代表 加藤昌人
- 美影館
- ピジョンホームプロダクツ㈱
- 財母子保健推進会議
- 松の実保育園
- ㈱明治

(R2.9.1~11.30)

後援会からのお知らせ

多くの方々から後援会費を送金いただき、心より感謝を申し上げます。また新規のご入会も随時受けつけております。子どもたちのため、おとしよりのために、あたたかいご支援いただけますよう、ご入会をお願いいたします。

会費の振込先は下記の口座にて承ります。

年会費 } 1口 1,000円 会 社 } 1口 3,000円
個人会費 } 団体会員 }

振込先（郵便局振替口座）

- 口座番号 00880-0-2423
- 口座名称 芙蓉会后援会

何口でも
結構です

他の金融機関からのお振込を受ける際にご指定いただく口座情報は、右記のとおりとなります。

銀行名 ゆうちょ銀行
店 名 ○八九店
預金種目 当座
口座番号 0002423
口座名義 フヨウカイクウエンカイ

寄付のお願い

芙蓉会は、皆様方のご支援に支えられながら今日を迎えております。一人ひとりの想いのこもったご寄付は、社会福祉事業を推進していく上での大きな支えとなっております。年間を通して寄付金をお受けしておりますので、何卒ご協力の程よろしくお願い致します。

今後とも変わらぬご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

振込先

銀行名 静岡銀行 吉原北支店
預金種目 普通預金
口座番号 0817169
口座名義 社会福祉法人芙蓉会 理事長 内藤好彦
シャカイフクシホウジンフヨウカイ
リジチョウ ナイトウヨシヒコ

編集後記

昨年の流行語大賞は「3密」でありましたように、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、例年とは違った年になってしまいました。皆様におかれましても、今まで経験していなかったことが沢山あった年だったかと思います。広報誌「芙蓉」も例に漏れず、振り返ると記事の内容が、例年とは違ったものになっておりました。

今後も感染拡大の情勢がどう変化していくか予想できませんが、当面は感染予防を優先した生活を余儀なくされることでしょう。そういった中でも「芙蓉」では、利用者様や子ども達が、生き生きと生活されている一場面をお伝えしていきたいと思っております。皆様の心が少しでも明るく穏やかになるような広報誌を目指そうと、編集委員のメンバーで再確認したところであります。